

6.8.5 エネルギー

(1) 調査事項

調査事項は、表 6.8.5-1 に示すとおりである。

表 6.8.5-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップの掲示等を行い、不必要なアイドリングの防止を徹底する。 ・建設機械は、極力、燃費性能の高い建設機械を使用する等の配慮を行う計画である。

(2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

(3) 調査手法

調査手法は、表 6.8.5-2 に示すとおりである。

表 6.8.5-2 調査手法

調査事項	エネルギーの使用量及びその削減の程度	
調査時点	工事中の適宜とし、平成 28 年 4 月から平成 29 年 12 月末とした。	
調査期間	ミティゲーションの実施状況	
調査地点		工事中の適宜とし、平成 28 年 4 月から平成 29 年 12 月末とした。
調査手法		計画地とした。
		現地調査（写真撮影等）及び関連資料（建設作業日報等）の整理によった。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 6.8.5-3 に示すとおりである。

エネルギーに関する苦情は、平成 29 年 12 月末までになかった。

表 6.8.5-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・アイドリングストップの掲示等を行い、不必要なアイドリングの防止を徹底する。	定例会議や朝礼等を通じてアイドリングストップの厳守等、関係業者及び運転者へ指導を行うとともに、アイドリングストップ厳守に関わる掲示を行い、周知・徹底を図っている。(写真6.8.5-1～写真6.8.5-3)
・建設機械は、極力、燃費性能の高い建設機械を使用する等の配慮を行う計画である。	建設機械については、極力低炭素型建設機械を採用している。



写真 6.8.5-1 定例会議



写真 6.8.5-2 朝礼



写真 6.8.5-3 アイドリングストップの掲示